

コース識別名の付与ルール

コースを開設する際、「コース名」「英語コース名」「コース識別名」を入力する必要があります。このうち「コース識別名」は、ISTU 内で重複が許されないため、以下のようなルールで名称を付与してください。

<基本的な考え方>

- ・原則、「コース名」と同じ名称を設定する。
- ・毎年度実施するコースは、末尾に年度を入れる。
- ・毎学期実施するコースは、末尾に年度・学期を入れる。
- ・同じ年度・学期に同じ名称で複数コースを開設する場合は、末尾に年度・学期・枝番を入れる。

例) ISTU 操作説明(2021 年度,前期,2)

ISTU 操作説明_2021 年度前期_2

◆コースを開設する際に、「識別名がすでに別のコースで使用されています。」というエラーメッセージが表示された場合は、末尾に枝番を入れる等の調整をしてください。

◆コース開設後、ご自分が担当教員となっているコースの識別名を変更したい場合は、コース内に入り、左側「コース管理」メニューの「設定を編集する」から変更を行ってください。

コース識別名の使用箇所

ISTU/DC 内は基本的に「コース名」が表示されていますが、一部、「コース識別名」が使用されている箇所もあります。

<教員>

- ・統計機能：コース選択ドロップダウン
- ・インポート機能：インポートするコースを選択する際のコース一覧（コース名と併記）
- ・リストア：リストアする既存コースを選択する際のコース一覧（コース名と併記）
- ・バックアップ機能：バックアップファイル名
- ・小テストの問題バンク：連携コースのカテゴリ名

<受講者>

- ・小テストや課題等、活動イベントの自動メール通知
- ・課題がフィードバックされた際に受信する自動メッセージ